

高齢者施設における新型コロナ発生時の施設内療養に関する研修会

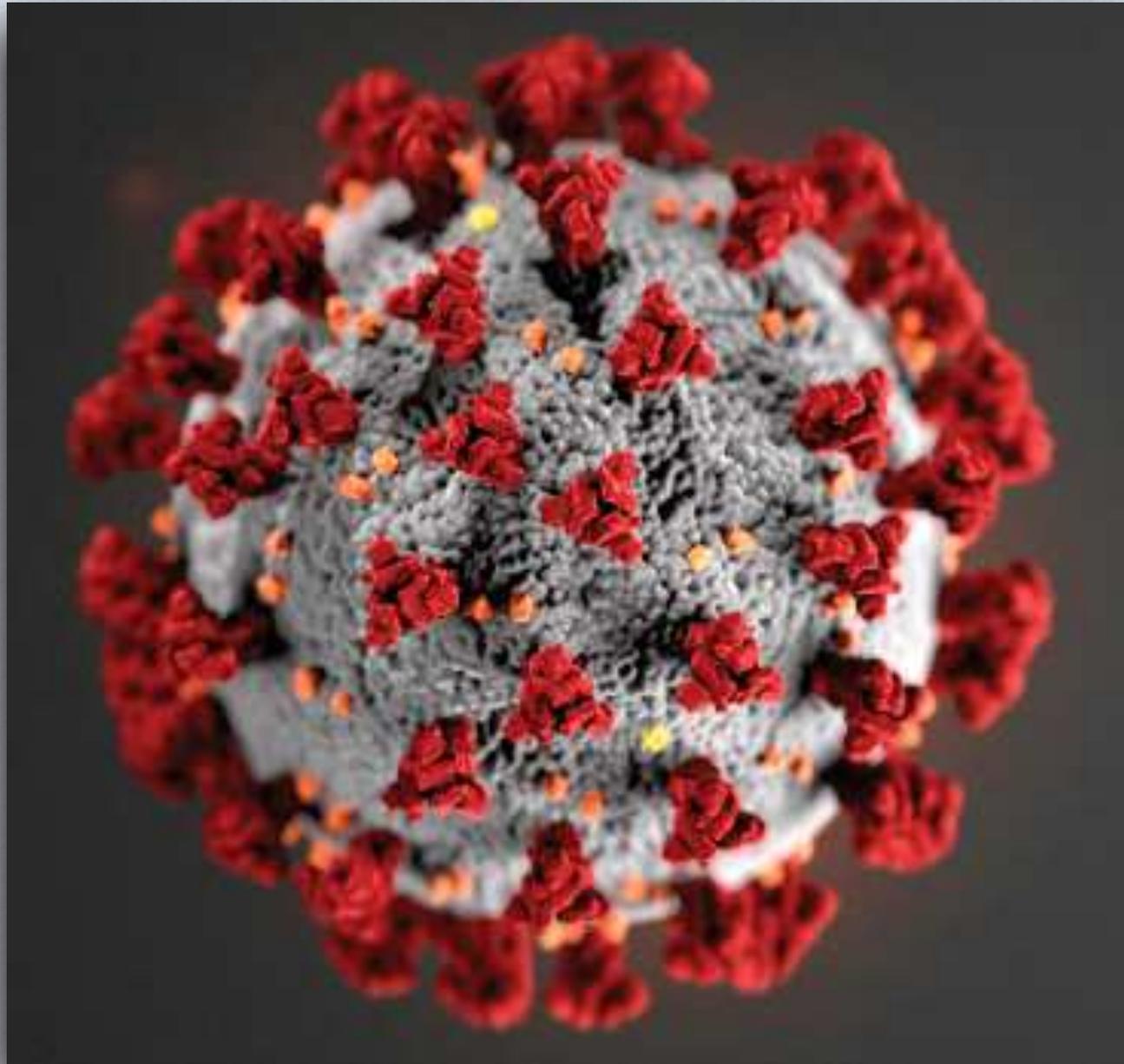
2022年6月16日

新型コロナウイルス感染症の 特徴と治療

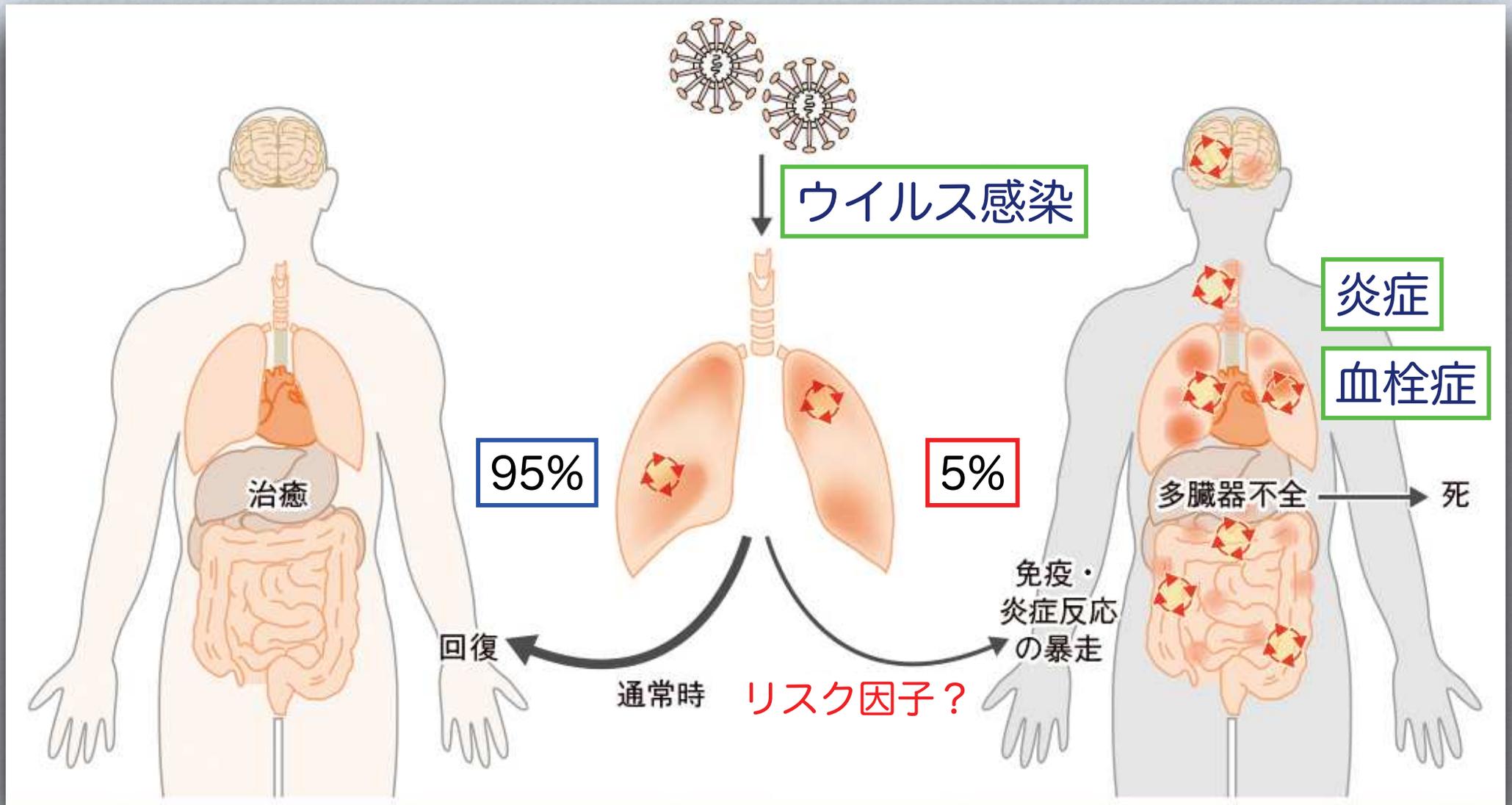
山形県立中央病院 感染症内科・感染対策部

阿部 修一

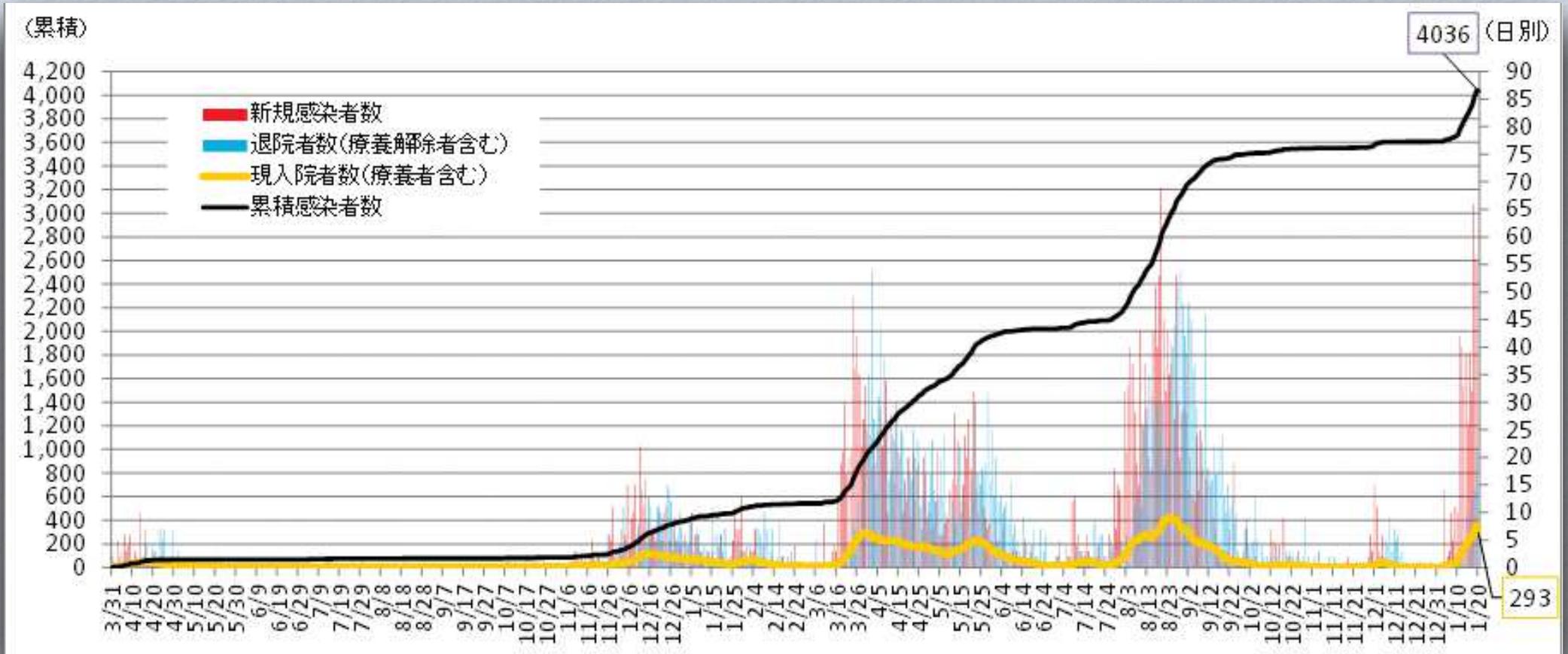
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)



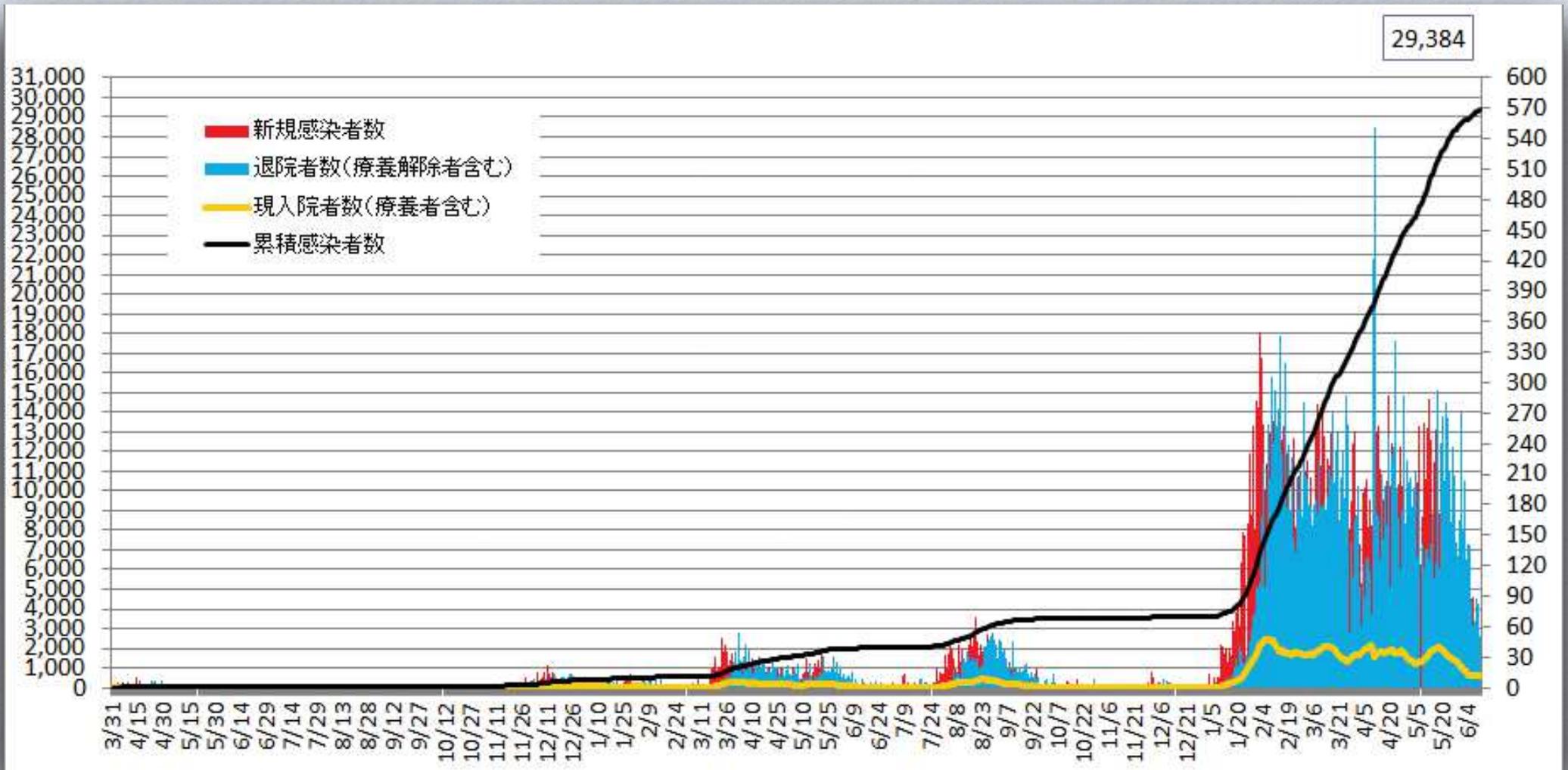
COVID-19の臨床経過



山形県におけるCOVID-19新規患者数の推移 (2022年1月20日現在)



山形県におけるCOVID-19新規患者数の推移 (2022年6月13日現在)

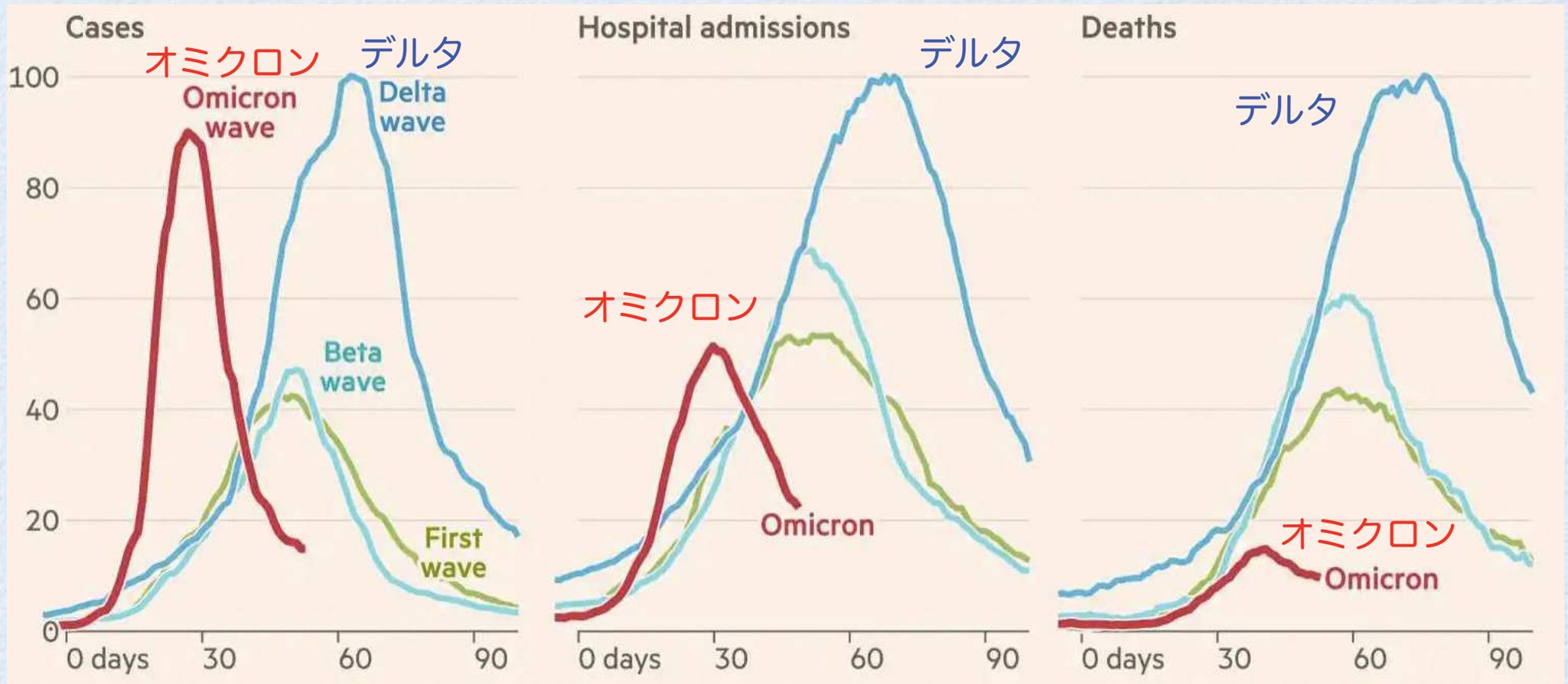


オミクロン株の特徴

陽性者率

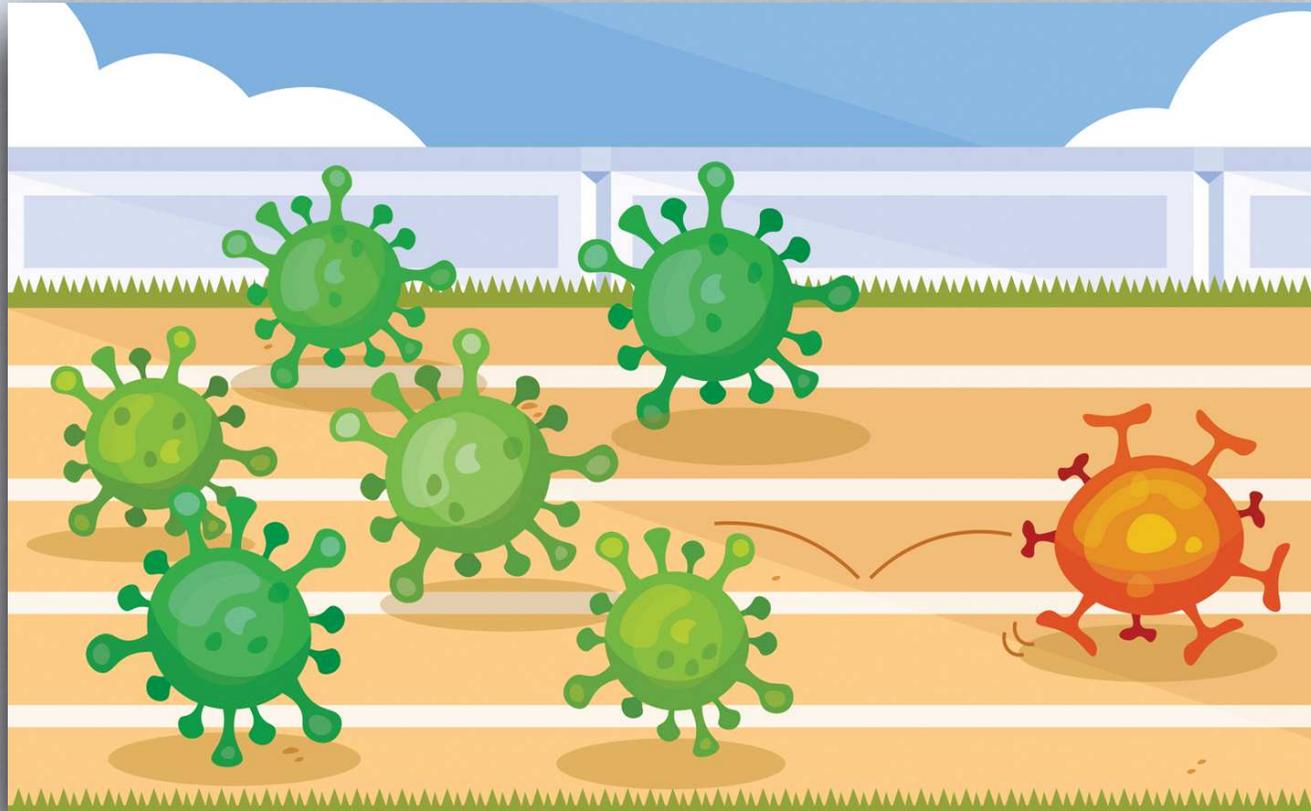
入院率

死亡率



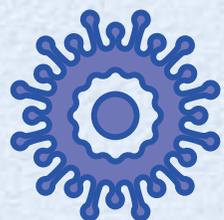
*デルタ株を100%とした割合

オミクロン株の特徴



- 感染しやすい
- 重症化しにくい

オミクロン株の潜伏期は短い

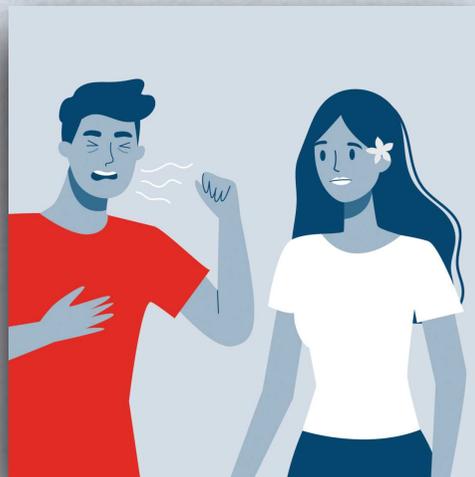


従来株（デルタ株まで）

5日

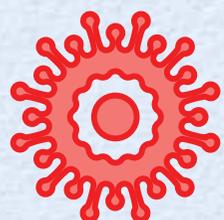
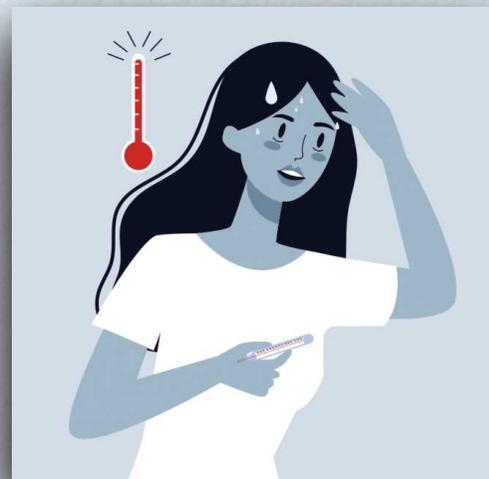


発症



感染

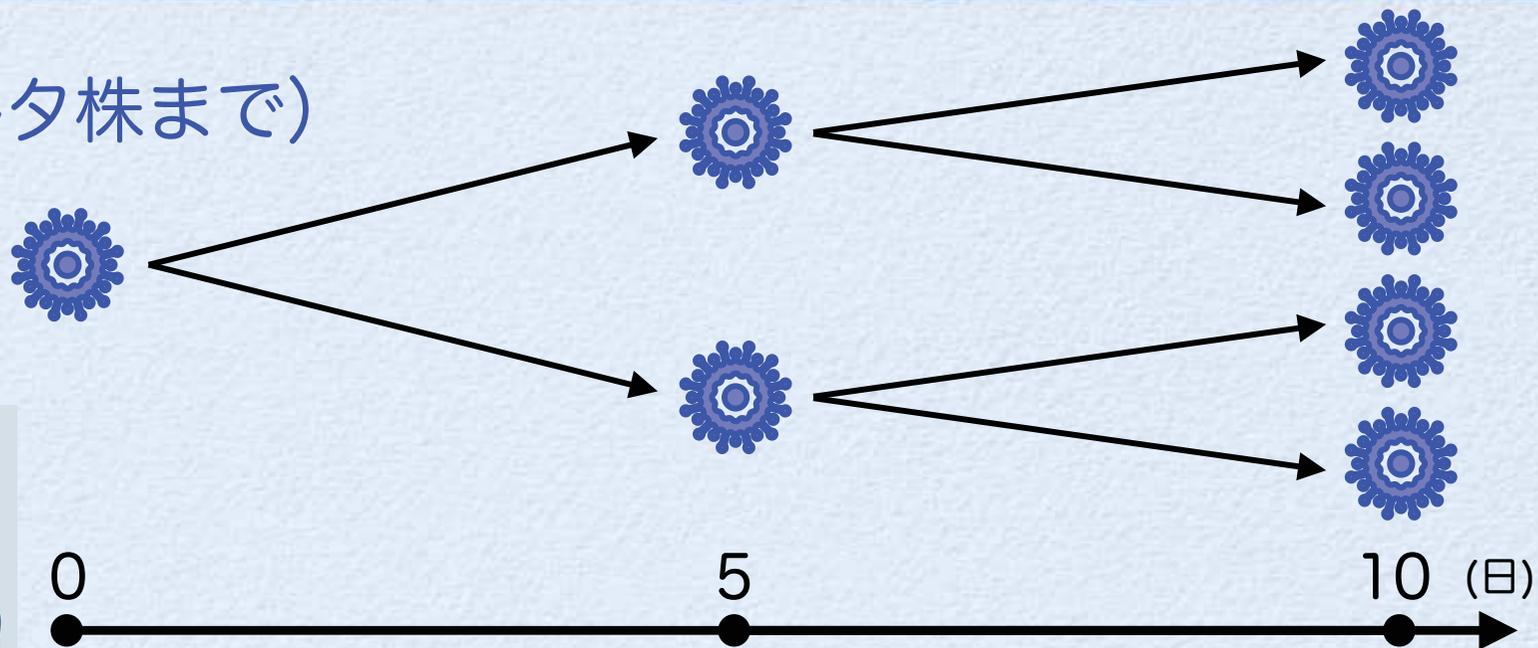
3日



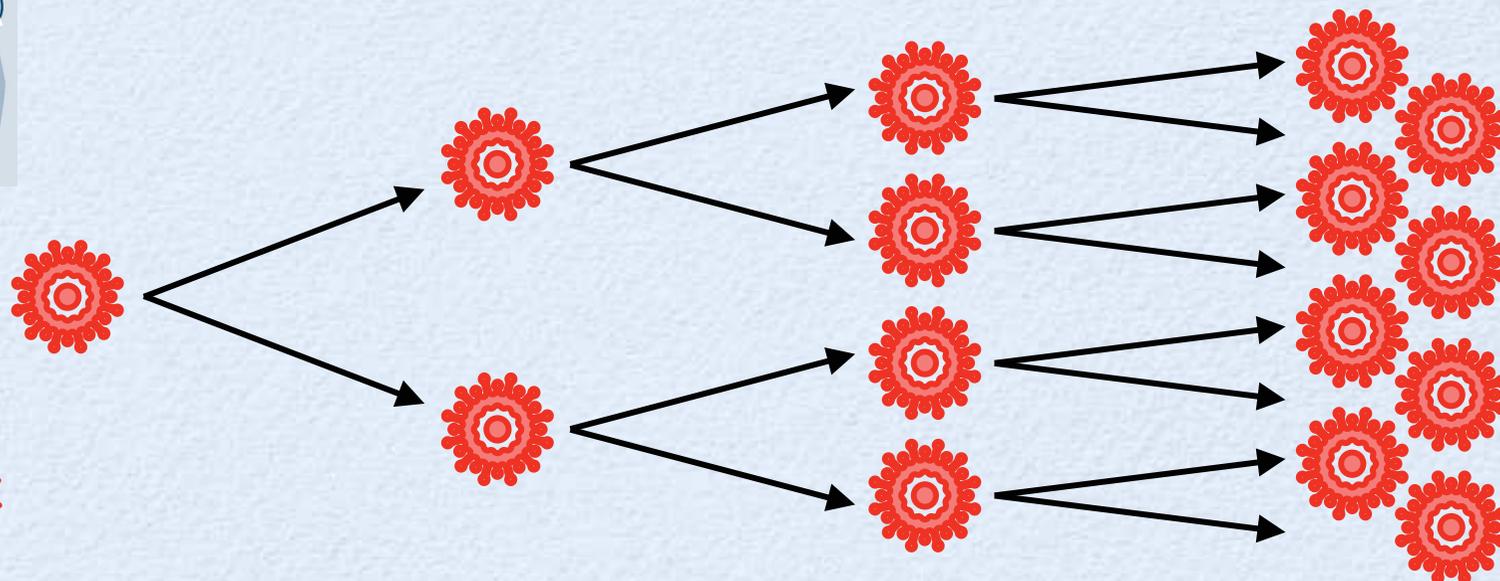
オミクロン株

オミクロン株は増殖が早い

従来株 (デルタ株まで)

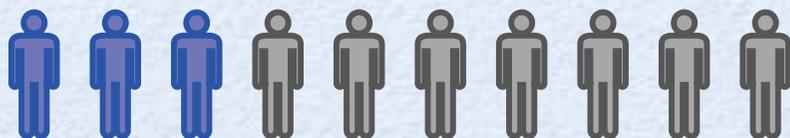
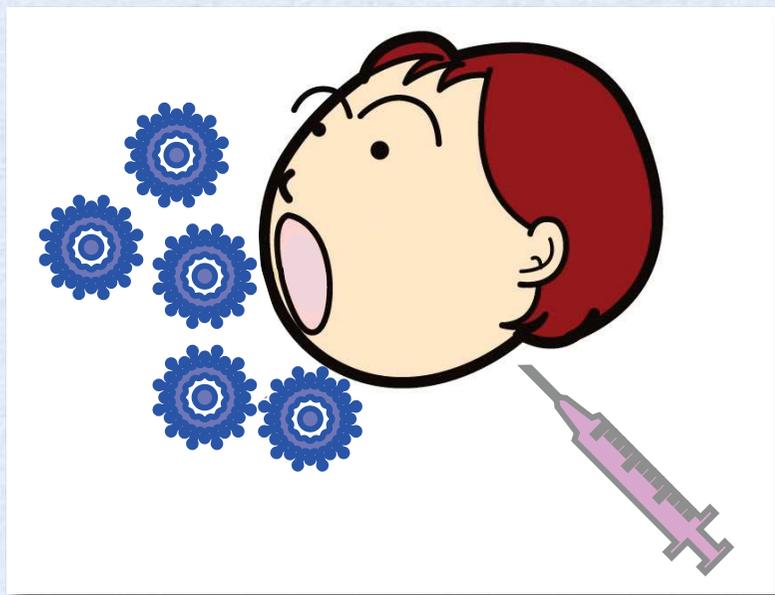


オミクロン株



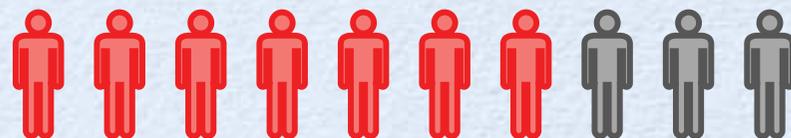
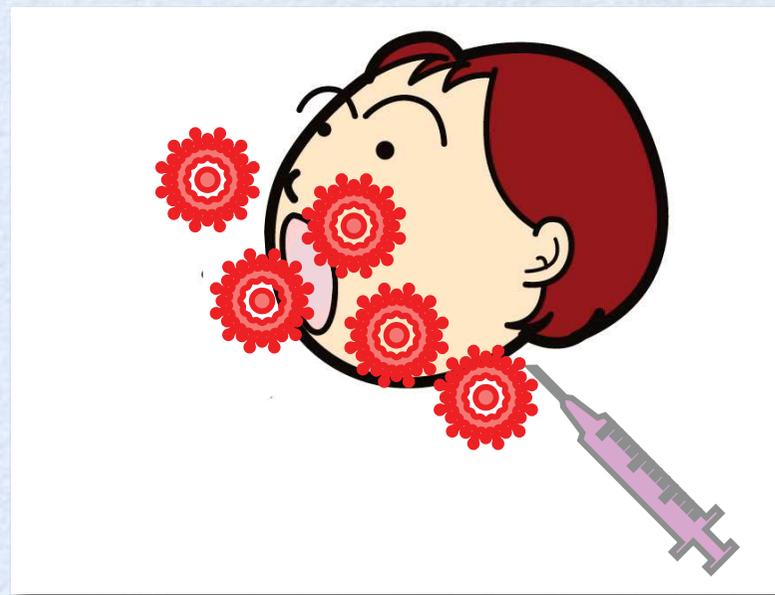
オミクロン株の方が感染しやすい

従来株
(デルタ株まで)



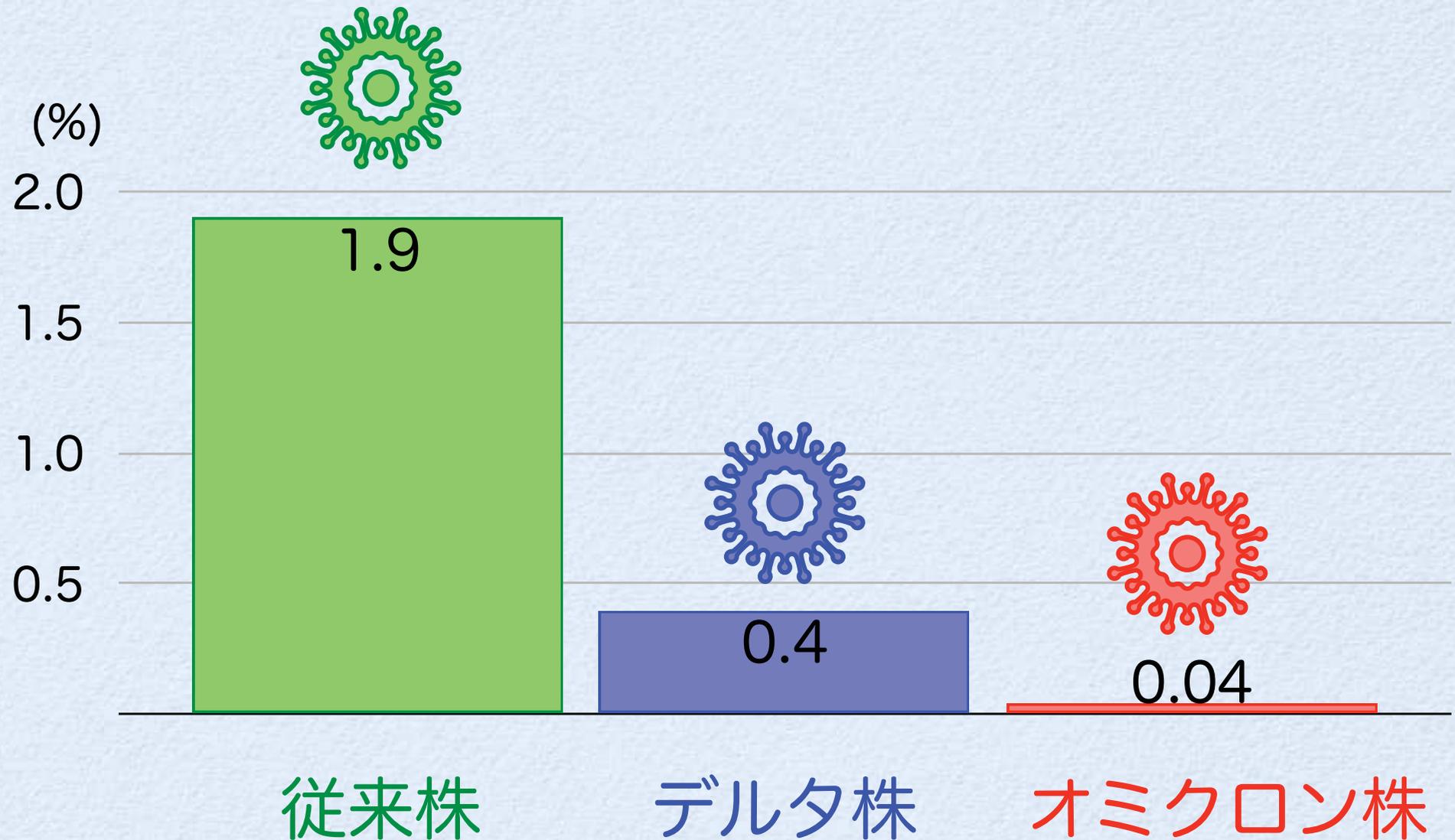
ワクチン接種者，既感染者では
感染しにくい

オミクロン株

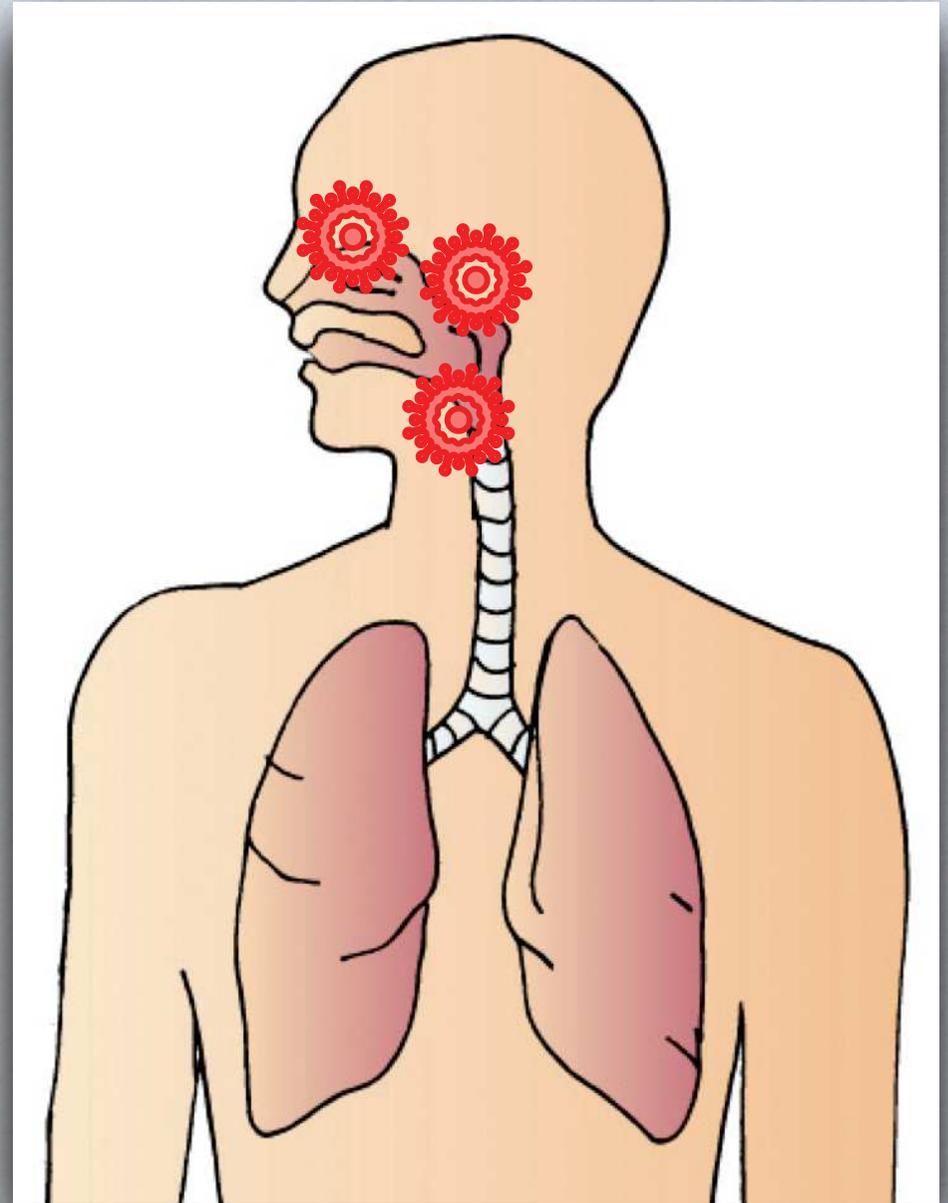
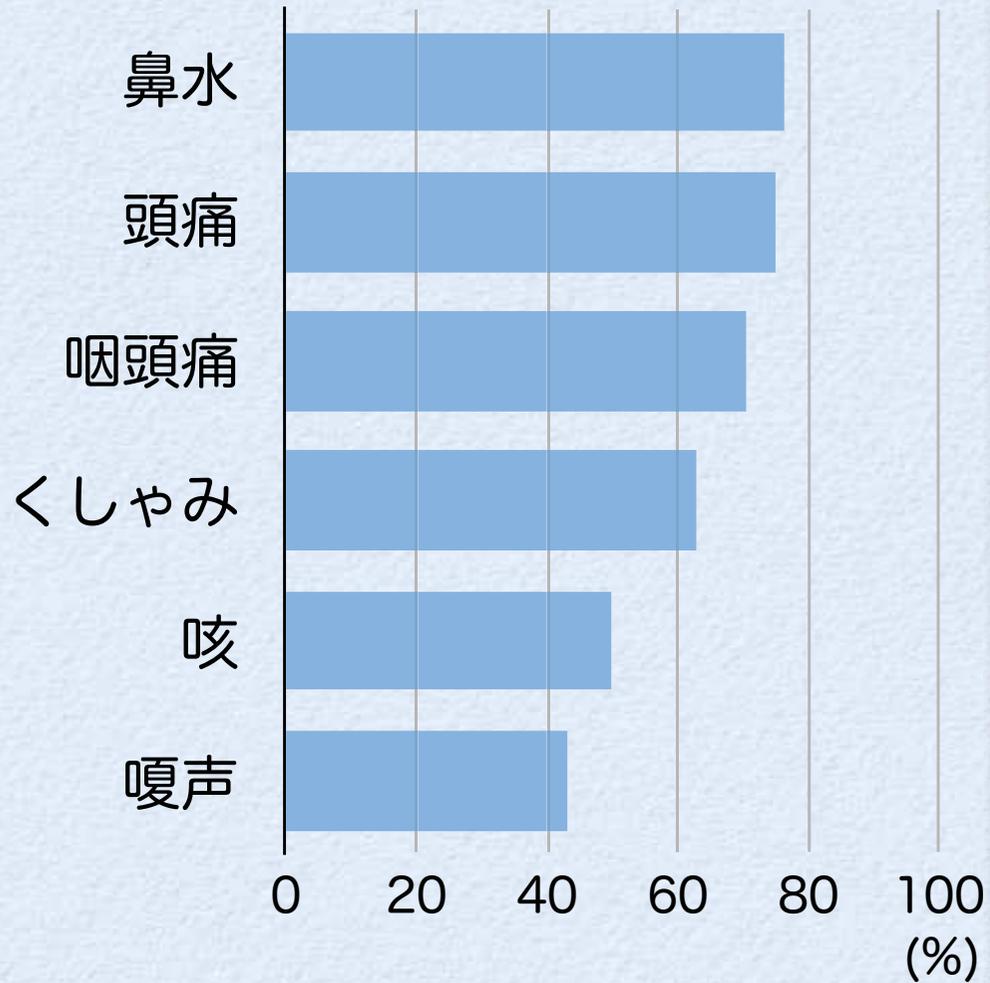


ワクチン接種者，既感染者でも
感染する

オミクロン株の致死率は低下した



オミクロン株の症状



オミクロン株は上気道で増殖する

オミクロン株

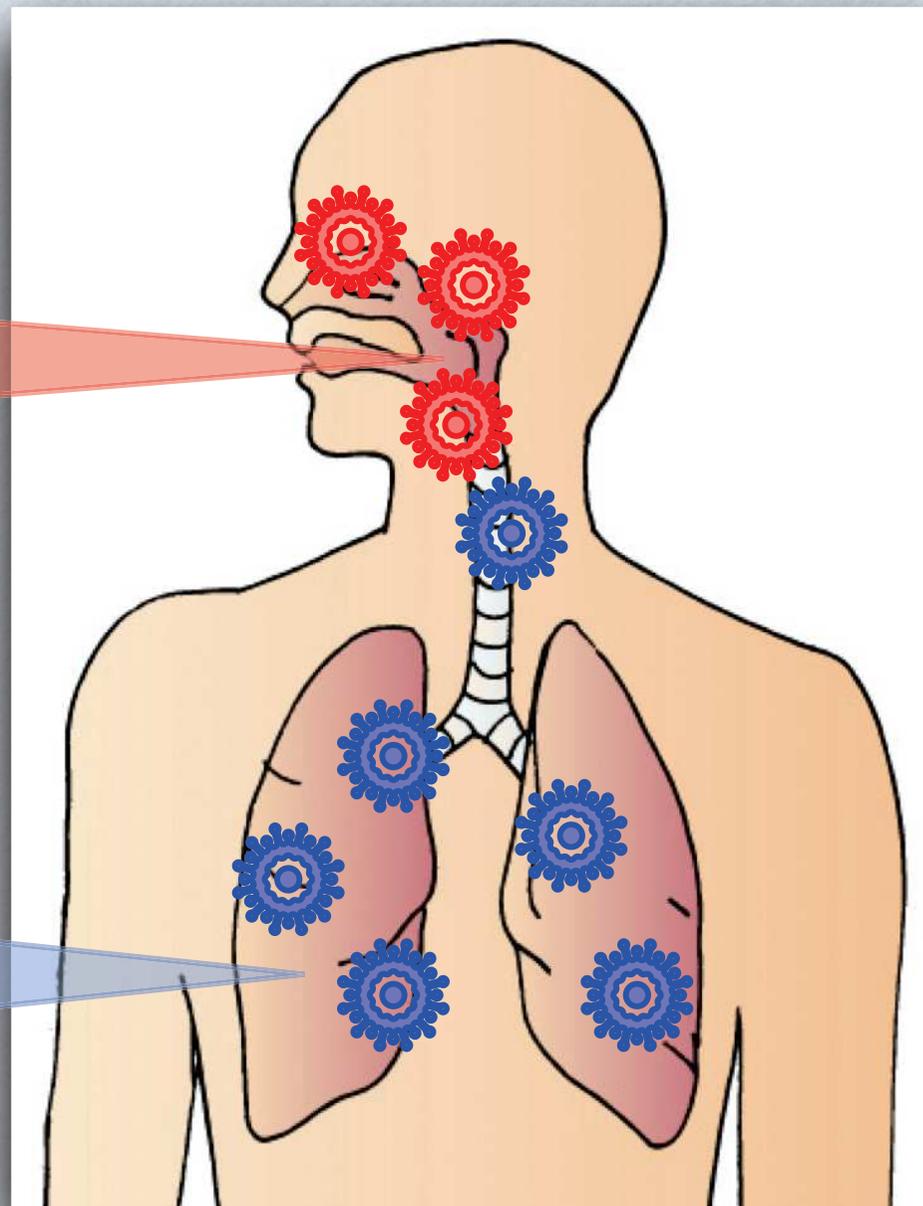
上気道で増殖する

- ➡ 上気道症状が主体
- ➡ 飛沫感染しやすい

従来株

下気道で増殖する

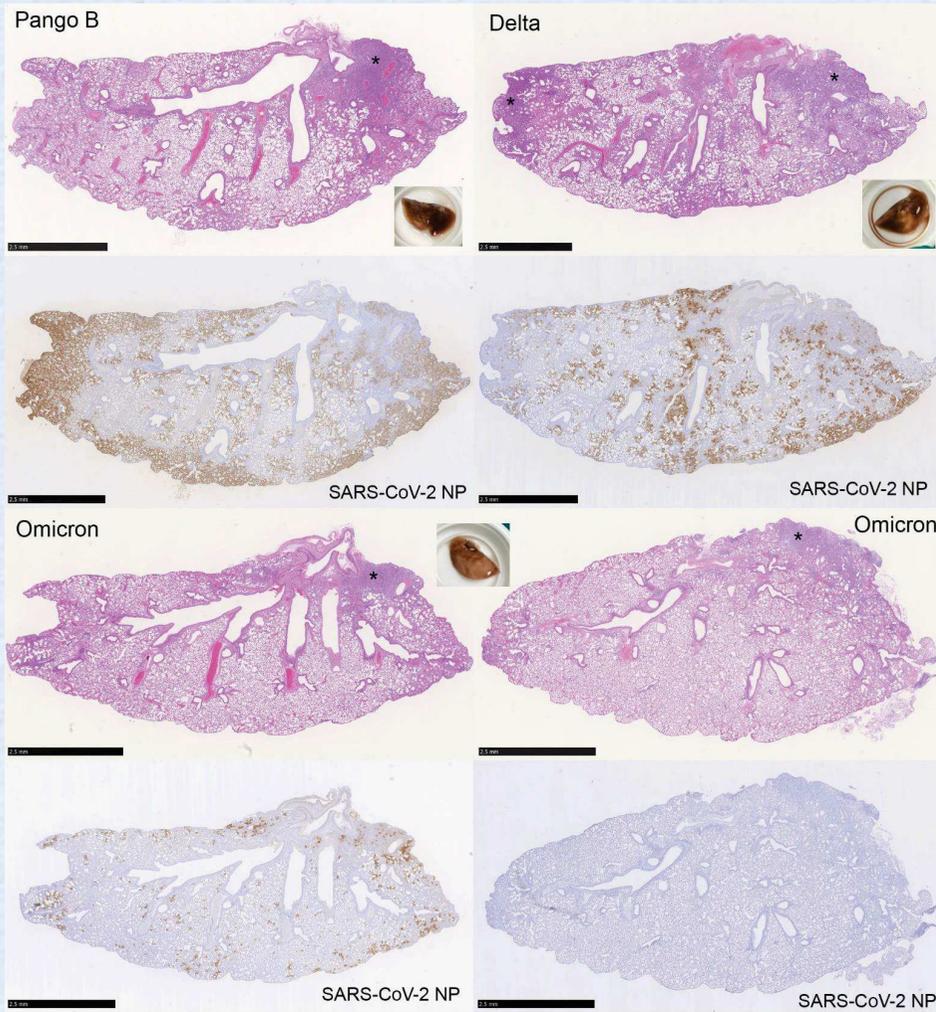
- ➡ 肺炎になりやすい
- ➡ 重症化しやすい



オミクロン株は肺炎になりにくい

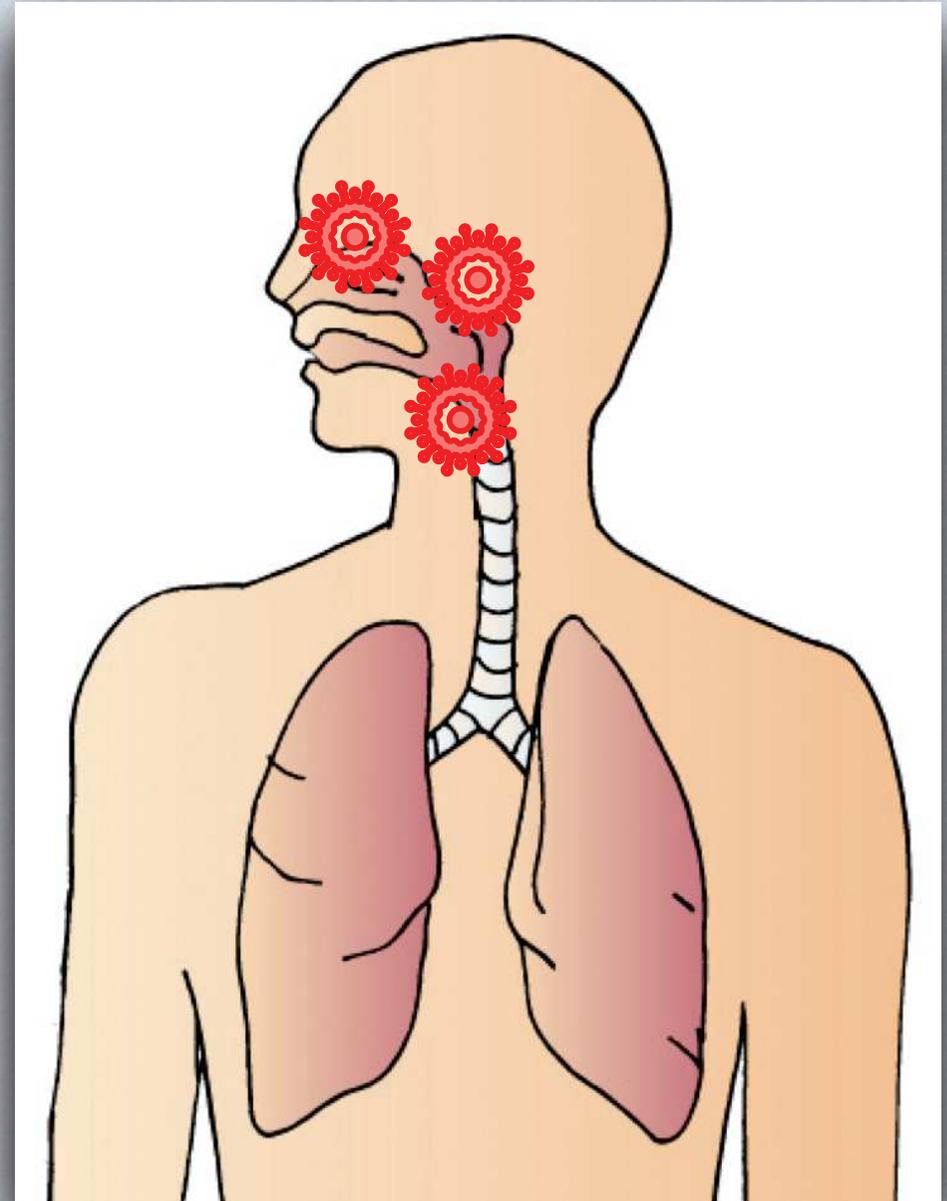
従来株

デルタ株

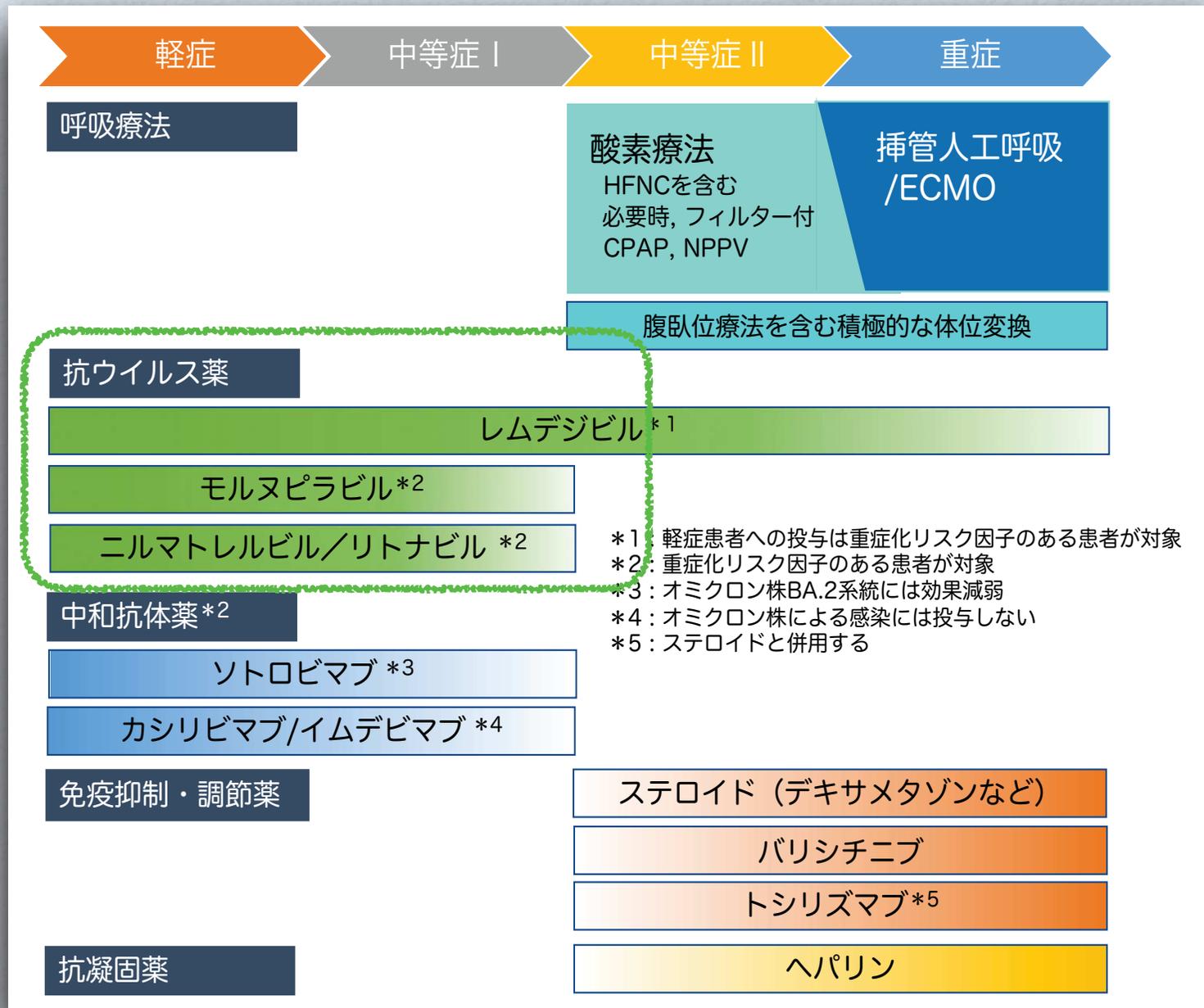


オミクロン株

オミクロン株



COVID-19の標準治療



レムデシビル（ベクルリー®）



- 点滴静注薬
- 対象：軽症から重症まで
- 病状により投与期間を延長

軽症でも重症化リスク因子を有する等の患者さん



3日目まで



1日目 2日目 3日目
200mg/日* 100mg/日*

肺炎を発症している患者さん



5日目まで



1日目 2日目 3日目 4日目 5日目
200mg/日*

症状の改善が認められない場合

10日目まで



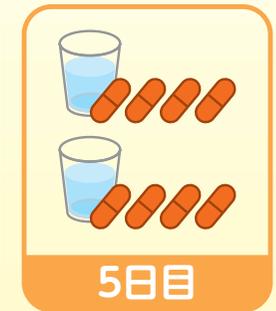
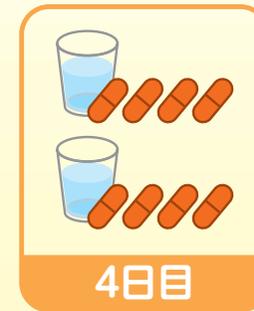
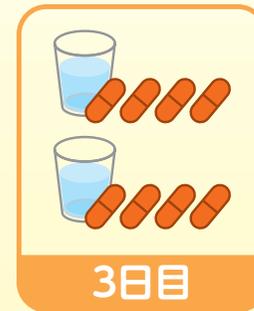
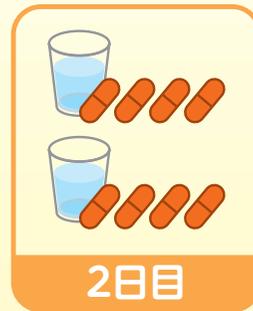
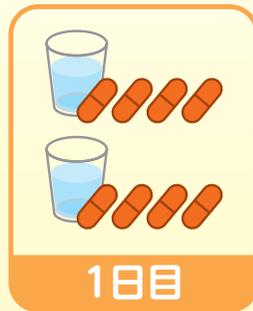
6日目 7日目 8日目 9日目 10日目
100mg/日*

モルヌピラビル (ラゲブリオ®)



- 経口薬
- 対象：軽症から中等症 | まで
- 脱カプセルによる簡易懸濁投与も可能

1日2回 5日間



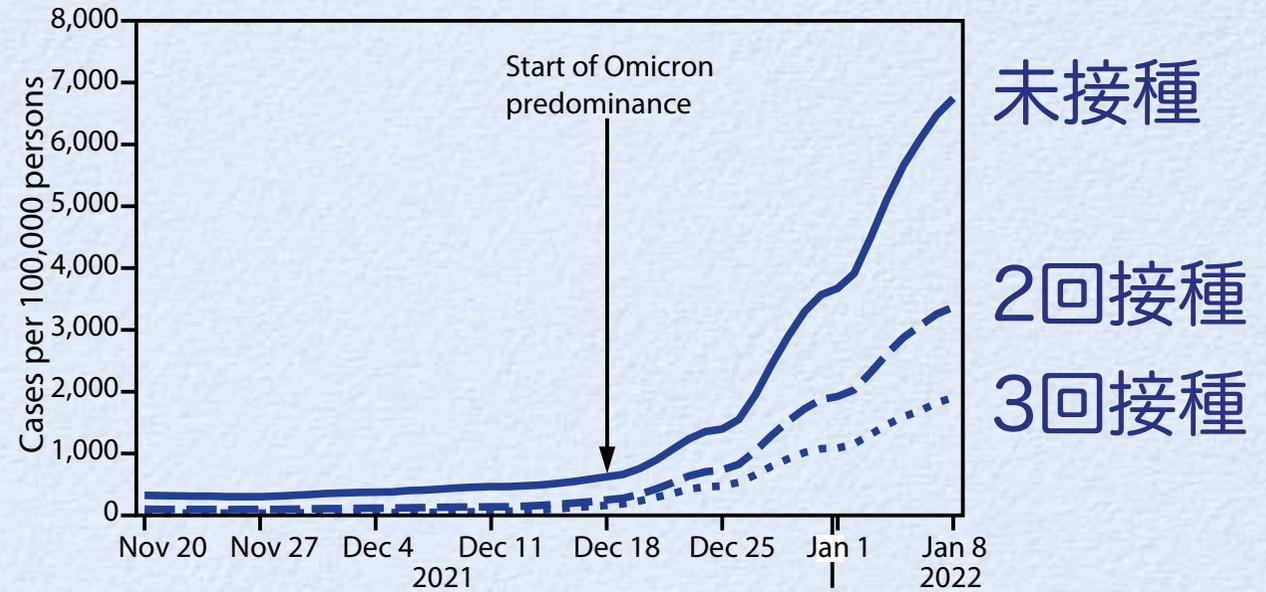
ニルマトレルビル/リトナビル (パキロビッドパック®)

- 経口薬
- 対象：軽症から中等症1まで
- 薬物相互作用による併用禁忌薬があまりにも多い
- ニルマトレルビル 1回2錠，
リトナビル 1回1錠 を1日2
回，5日間内服

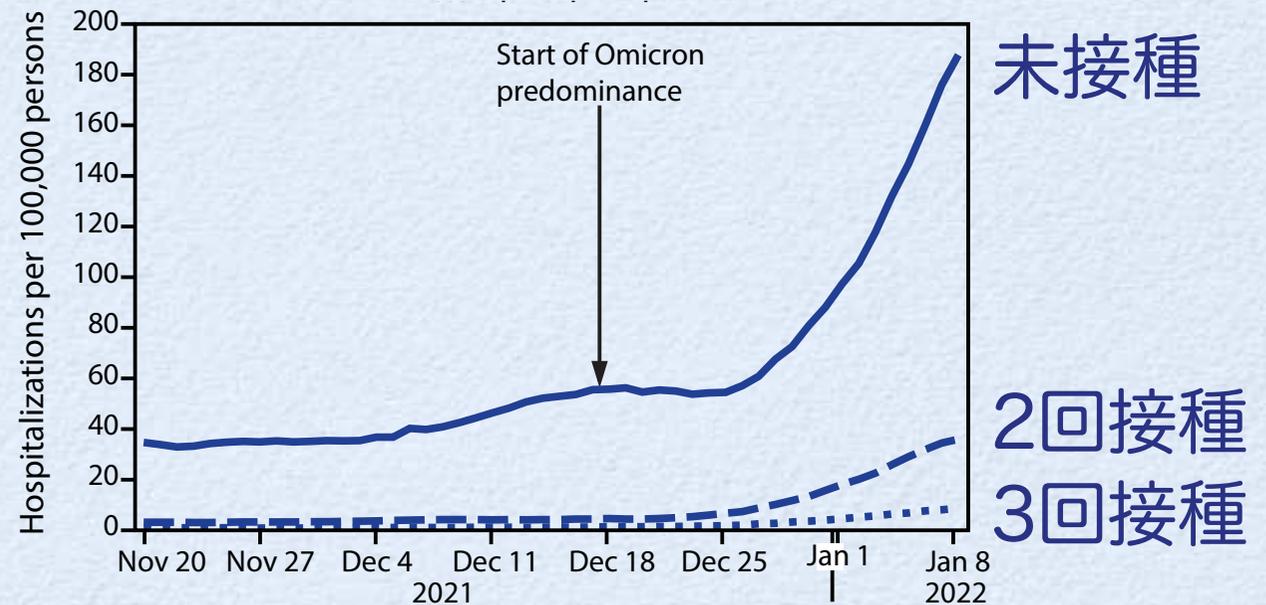


ワクチン3回接種の効果

発症予防効果



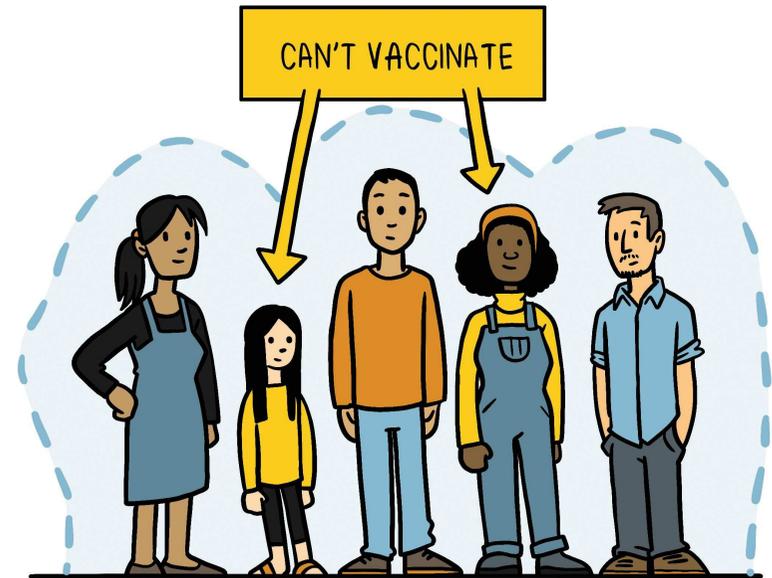
重症化予防効果



集団免疫：自分だけではなく周囲の人も守ります



ワクチンは自分を守ることができます



ワクチン接種者が増えれば、ワクチンを接種できない人も守ることができます

高齢者施設での感染リスク

- 職員が感染予防策を守っていない
 - 標準予防策, 経路別予防策
- 入所者が感染予防策を守れない
 - マスクを着用できない
- 一人の職員が複数の入所者に濃厚接触しなければならない

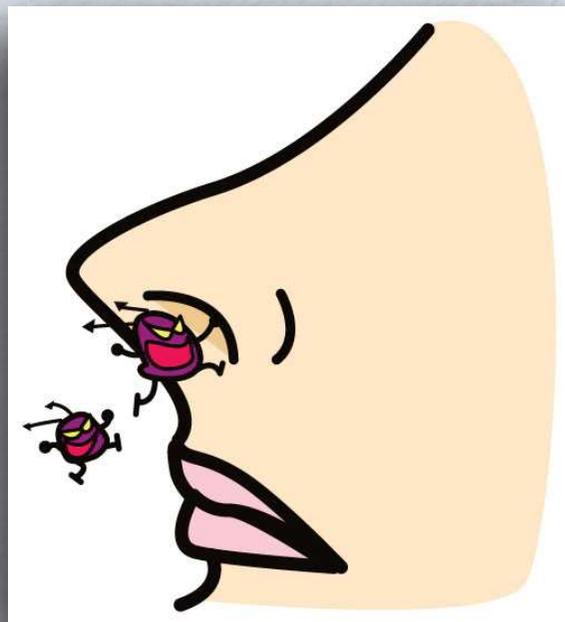
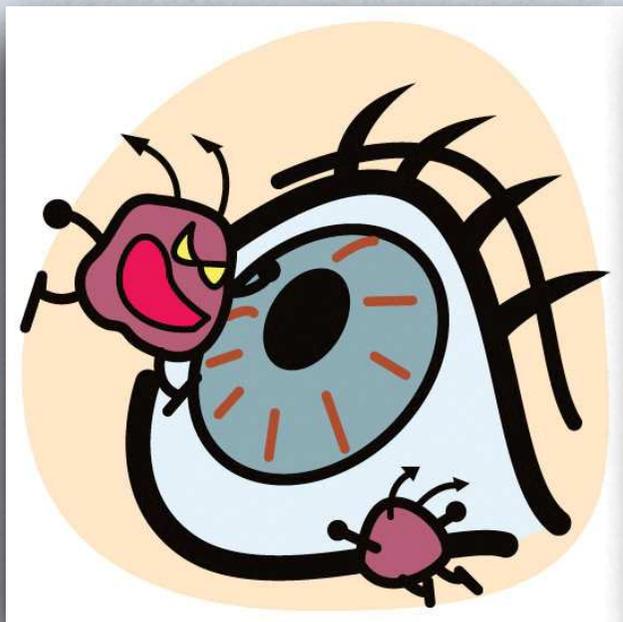
どこからウイルスが入ったか？

- 職員
 - 家族内感染
 - 職場内感染
 - 飲食店などの利用
- 複数の施設の利用者
 - 他の施設からの感染伝播

新型コロナウイルスの感染予防策



新型コロナウイルスの侵入経路

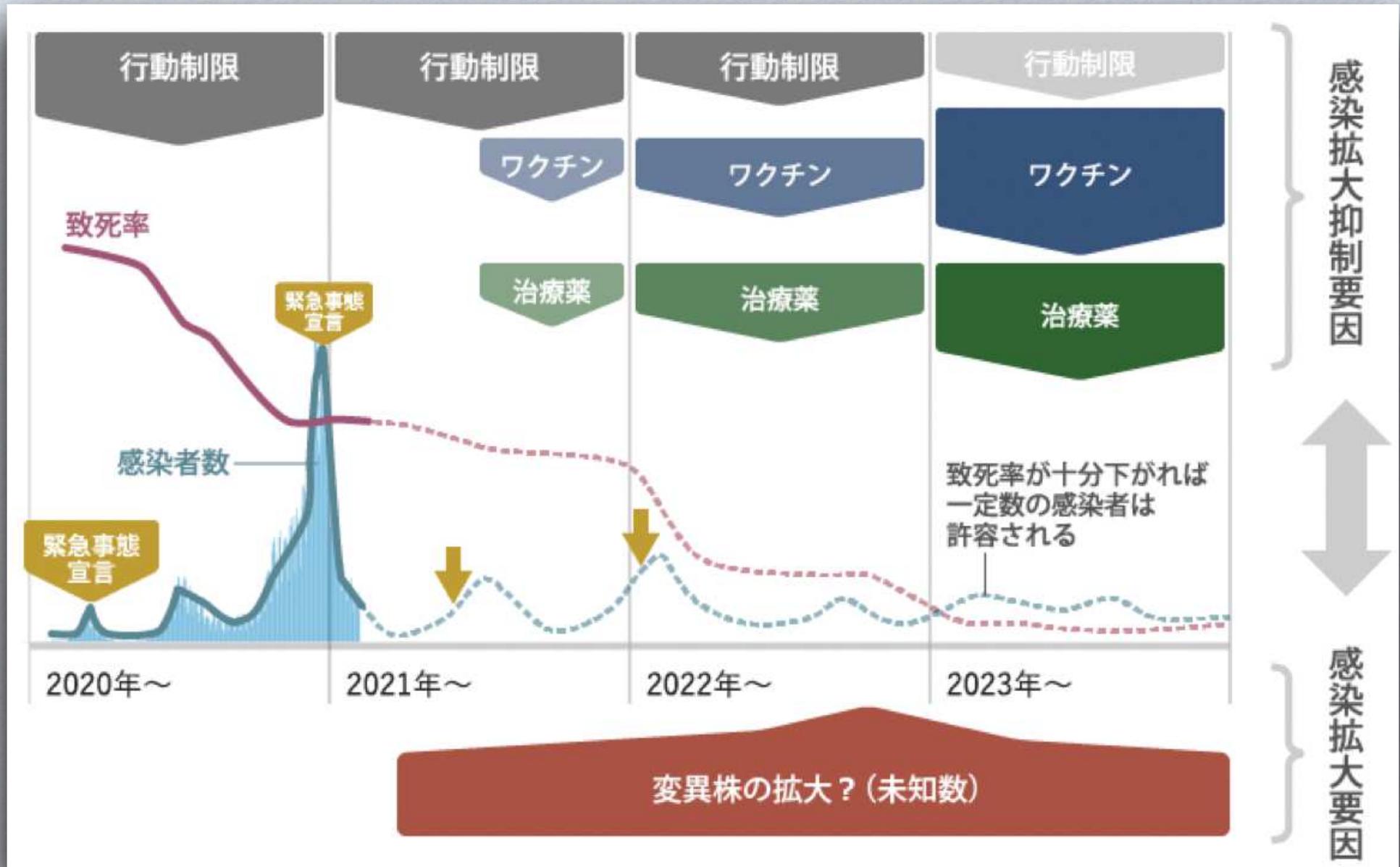


新型コロナウイルスは
「目・鼻・のど」の粘膜から感染する

日常の感染予防策を続けましょう



これからのWITHコロナ



AFTER CORONA...?

